

人工知能（AI）に関連するビジネスについて、マスメディアを通して報道された企業70銘柄を構成銘柄とする等金額型の指数です。ニュースや雑誌、新聞等の媒体に対して、「人工知能」と、AIを活用して選んだ複数の関連キーワードを用いて記事検索を行い、検索記事数に基づく定量的な評価指標によって銘柄を選定しています。また、投資可能性にも配慮して流動性が低い銘柄を組み入れ対象から除外しています。等金額型指数にすることにより中小型株に対しても一定比率で投資します。

時点 2018年12月末

円建てインデックス

銘柄数 70
 定期入替 毎年12月
 基準日 2001年11月30日
 (基準時点の指数値) (=10000)
 加重方法 等金額型

代表的なETN

Bloomberg 2067
 上場市場 東証
 通貨 JPY
 上場日 2017年3月1日
 ETN発行会社 ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エス・ビ

インデックスに関するお問い合わせ先

野村証券株式会社 金融工学研究センター
 インデックス業務室
 電話：03-6703-3986
 e-mail：idx_mgr@jp.nomura.com

野村AIビジネス70
 提供メディア

野村AIビジネス70は以下の媒体で公表されている。
 INTERNET <http://qr.nomura.co.jp/nmai/index.html>

日次の指数値は以下の媒体で公開されている。

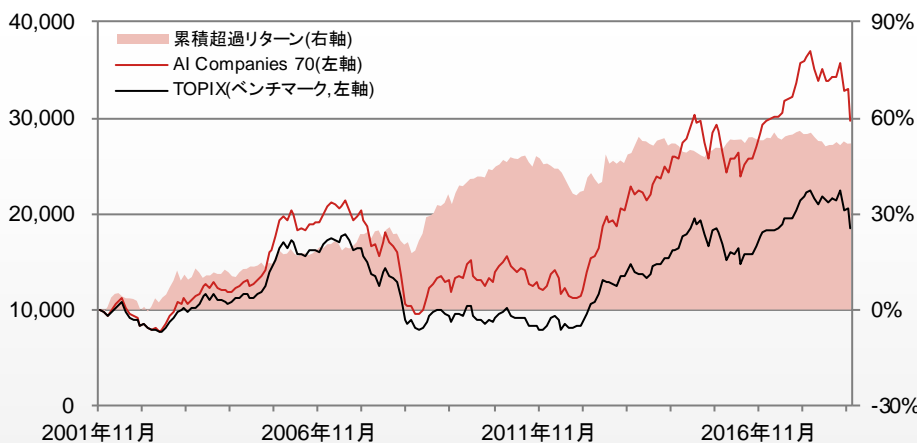
Bloomberg 円ベース配当除く指数 NMRCJOAI
 円ベース配当含む指数 NMRCJAI
 円ベース配当課税考慮済指数 NMRCNRAI
 QUICK 円ベース配当除く指数 SNJPAI/NRIJ
 円ベース配当含む指数 SNJPAI#TR/NRIJ
 円ベース配当課税考慮済指数 SNJPAI#NR/NRIJ

REUTERS 円ベース配当除く指数 .NAI70
 円ベース配当含む指数 .NAI70TR
 円ベース配当課税考慮済指数 .NAI70NR

概要

- 国内金融商品取引所に上場するすべての普通株式から、各種ニュース、雑誌、新聞等の媒体に対する記事検索結果を基にした定量的な評価指標により選定。
- 等金額型の指数とすることで、大型のみならず中小型の人工知能関連銘柄に対しても一定比率で投資。
- 投資可能性に配慮し、時価総額が極端に小さい銘柄や流動性の低い銘柄を組み入れ対象から除外。
- 構成銘柄および記事検索に用いる人工知能関連キーワードはそれぞれ年1回見直される。

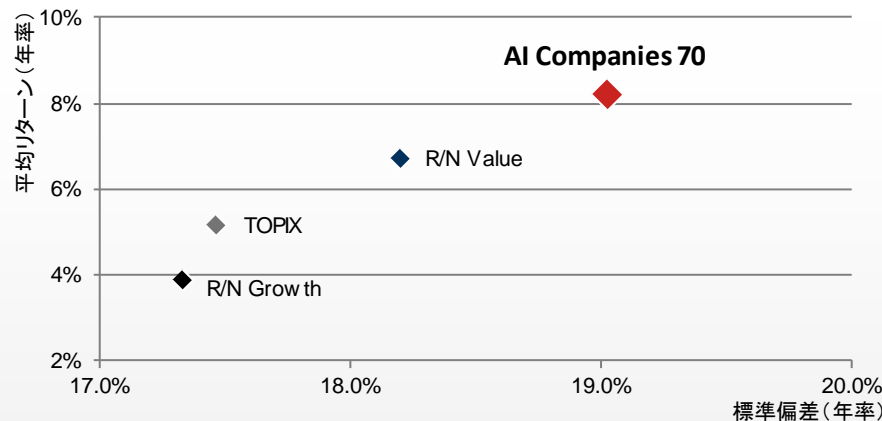
インデックス・パフォーマンス



((上)指数値は2001年11月末を10,000とする。円ベース、配当課税考慮済指数を使用。(下)注1参照。)

	1カ月	3カ月	年度ベース	1年	2年	5年	01年12月~
AI Companies 70	-10.1%	-17.1%	-12.6%	-19.3%	1.4%	6.3%	8.2%
TOPIX	-10.2%	-17.6%	-12.0%	-16.4%	1.9%	5.7%	5.2%
AI Companies 70 - TOPIX	0.1%	0.6%	-0.5%	-3.0%	-0.5%	0.6%	3.0%
IR	-	-	-	-0.94	-0.15	0.17	0.56

リスク・リターン



(期間は2001年12月～現在、円ベース、配当課税考慮済指数を使用、月次リターンを元に年率換算 注2参照)

	AI Companies 70	TOPIX	R/N Value	R/N Growth
平均リターン	8.20%	5.15%	6.71%	3.88%
標準偏差	19.03%	17.46%	18.20%	17.33%
リターン/標準偏差	0.43	0.30	0.37	0.22

時点

2018年12月末

バリュエーション

(今期予想ベース、連結優先 注3参照)

	PER(倍)	PBR(倍)	配当利回り(%)	ROE(%)
AI Companies 70	9.99	0.94	2.79	9.66
R/N Total	12.03	1.10	2.59	9.46
R/N Value	9.49	0.76	3.08	8.27
R/N Growth	16.93	2.13	2.08	13.14

(注1)

- ・1年未満は期間内のリターン、1年以上の期間は月次リターンを元に年率換算(円ベース、配当課税考慮済指数)。
- ・年率換算リターン(当該指数、ベンチマーク指数)は、期間中の月次リターンの平均値を12倍して算出。
- ・超過リターン(3行目)は、各期について計算した当該指数リターン(1行目)から同様に計算したベンチマーク指数リターン(2行目)をマイナスして算出。
- ・IR(Information Ratio 情報比)は、期間中の当該指数の対ベンチマーク指数月次超過リターンの平均値の12倍を、月次超過リターンの標準偏差に12の正の平方根を乗じた数値で除して算出。

(注2)

- ・平均リターン(1行目)は、期間中の月次リターンの平均値を12倍して算出。
- ・標準偏差(2行目)は、期間中の月次リターンの標本標準偏差に12の正の平方根を乗じて算出。
- ・リターン/標準偏差(3行目)は、1行目の値を2行目の値で除して算出。

(注3)

- ・今年度(4月～翌3月)に到来する年次決算を同一の期として集計している。
- ・財務指標の集計上は、各指数構成銘柄の指数組入比率を考慮している。
- ただし、親会社と子会社が同一指数に含まれる場合は、子会社を計算対象から除く。
- ・各指標の算出は、以下の計算式による。

PER(Price Earnings Ratio 株価収益率) = 時価総額合計 ÷ 税引利益合計

PBR(Price Book-value Ratio 株価純資産倍率) = 時価総額合計 ÷ 自己資本合計

配当利回り = 配当総額合計 ÷ 時価総額合計

ROE(Return On Equity 自己資本利益率) = 税引利益合計 ÷ ((自己資本 + 前期自己資本) ÷ 2)

その他レポート

インデックス構成の詳細

野村AIビジネス70 指数構成ルールブック

野村AIビジネス70は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権およびその他一切の権利は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、指数の利用者およびその関連会社が当指数を用いて行う事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

Russell/Nomura 日本株インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村証券株式会社およびFrank Russell Company に帰属します。なお、野村証券株式会社およびFrank Russell Company は、当インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、インデックスの利用者およびその関連会社が当インデックスを用いて行う事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

日経テレコンに関するディスクレーマー

当該指数は日本経済新聞社とは無関係であり、かつなら日本経済新聞社が推奨及び保証するものではありません。

本資料のいかなる部分についても、野村グループ会社から事前に書面で同意を得ることなく、(i)その形態あるいは方法の如何にかかわらず複製する、あるいは(ii)配布することを禁じます。本資料が、電子メール等によって電子的に配布された場合には、情報の傍受、変造、紛失、破壊、あるいは遅延もしくは不完全な状態での受信、またはウィルスへの感染の可能性があることから、安全あるいは誤りがない旨の保証は致しかねます。従いまして、送信者は電子的に送信したために発生する可能性のある本資料の内容の誤りあるいは欠落に対する責任を負いません。

当社で取り扱う商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等(国内株式取引の場合は約定代金に対して最大1.404%(税込み)(20万円以下の場合)、2,808円(税込み))の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料(換金時手数料)および運用管理費用(信託報酬)等の諸経費、等)をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

野村証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第142号

加入協会/日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会